

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 金子 裕昭
編集人 新井 智

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2013年11月号
No.223

活力ある地域をめざした頼りにされる活動を!



キーワードは
連動・行動・動き出す!

10月26日、伊勢崎市境総合文化センターにおいて、代議員・オブザーバー・傍聴や議員懇会員など、265名が出席する中、第18回年次大会を開催しました。

第13期前半期の取り組みを総括するとともに、後半期に向けた6つの重点項目「①組織強化・拡大」「②勤労県民サポート」「③政策提言と実現」「④地域活動の強化・充実」「⑤政治活動への参画」「⑥東日本大震災復興支援」に基づく『2014年度活動方針・計画』、および連合群馬の活動のあり方を論議する『組織・財政検討委員会の設置』を確認し、第13期後半期の活動のスタートを切る大会となりました。

※方針についてはホームページをご覧ください



北川会長を先頭に団結ガンバロウ!!

【北川会長あいさつ抜粋】

我々は、勤労者の集まりである連合として、地道に足元を見つめながら、地に足が付いた活動をしていくことが、労働組合運動であり、お互いの助け合いにより、生活感も含めた前進に繋がるものです。



北川会長

そのような意味では、「活力ある 自動車総連・富士重工労組 地域をめざした頼りにされる活動の展開」の旗を掲げる中、構成組織、産別・地協、あるいは県連合の役割をしっかりと明確にしながら、活動してきました。

具体的には3つの大きな柱をあげ、1つは「1000万連合実現」に向けた組織拡大への着手、もう1つは、「地協体制の強化」、最後に、勤労県民サポートである「労働相談や労働条件の底上げ」の取り組みであります。

すべての活動において、同じ思いを持ち、様々な議論をつくしながら方向性を決めたら、決めたことを着実に実行するということが大事だと思います。私が3年前に就任した時に『連携・連帯から連動へ』、ともに動こうというキーワードを提起しました。

あらためて、「連動、とにかく行動、動き出す」ということを後半期もキーワードに邁進してやっていきたいと思いますので、関係各位の絶大なるご協力をお願いします。